



## 岐阜地域公衆衛生協議会長表彰

6月17日、令和元年度岐阜公衆衛生協議会長表彰を伊藤 康さん、太田 典幸さんが受賞されました。伊藤さんは医師として、太田さんは臨床放射線技師として、住民の健康の維持増進に尽力されるなど、公衆衛生の向上に多大な貢献をされています。

## 正副議長が先進地を視察しました



ながの環境エネルギーセンターを見学する  
羽島郡の議員

## 羽島郡町村議会議長会

7月11・12日、郡内の議会活動の活性化を図るため、羽島郡町村議会議長会事業として、笠松町と岐南町の正副議長による視察研修を実施しました。

1日目は、両町の共通課題である可燃ごみ焼却施設について、先進事例を視察するため、長野広域連合が運営する可燃ごみ焼却施設「ながの環境エネルギーセンター」を訪問しました。この施設では、ごみ焼却時に発生する熱による高効率発電や余熱利用など、エネルギーの有効活用に力を入れており、環境保全や循環型社会推進に対する取組みが印象的でした。

2日目の安曇野市三郷交流学習センターでは、市民の交流や情報交換の場として多目的に利用できる展示ギャラリー室などを備える、図書館を中心とした複合施設を見学しました。

現場における率直な意見交換は今後の議会活動の参考にもなり、有意義な視察研修となりました。

## 貴重なご意見をいただきました

## 町体育協会から要望書提出

8月6日、町体育協会から「体育施設に関する要望書」が町長に提出されました。

町民の皆さんが安全で安心して利用出来る環境にしたいという思いから、各種目団体の方から意見を聞かれ要望されたものです。

町としては、出来る限りこの要望にお応え出来るよう、今後体育施設の整備を進めてまいります。



町体育協会の皆さん

## 寄贈

- 株式会社エグゼクティブ・大垣西濃信用金庫  
【笠松中学校の教育振興として】 CDラジオカセットプレーヤー 7台
  - 藤田 力さん(東陽町)  
【小・中学校の教育振興として】 世界の切手(89か国) 21冊(約17,700枚)  
日本の切手(明治初期～令和) 27冊(約15,700枚)
  - 【町民の芸術文化の振興として】  
東山魁夷作品集(雪月花 各10部、爽風明水 各10部) 20部
- ご趣旨に沿うよう活用させていただきます。